


確認-1ボーリングコア写真(1/4)

孔口標高:約48.5m



※劣化部の定義は、「未固結な粘土を挟在若しくは付着する割れ目及びその周辺に分布する節理、裂かを伴う帯」。本資料においては、劣化部のうち、F-1断層の走向傾斜と類似し、かつ推定深度付近に出現するものを図示。

 :劣化部*

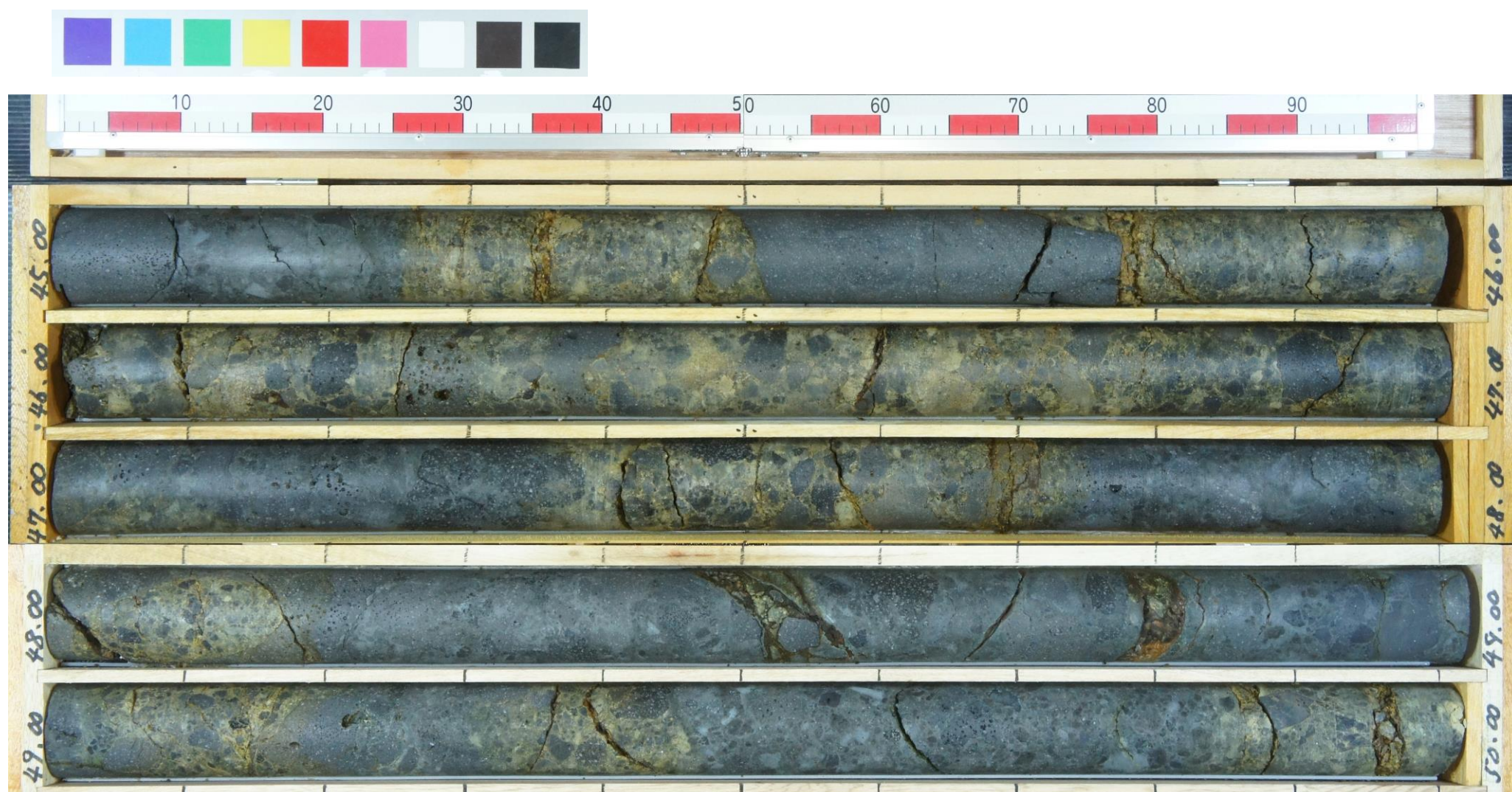
コア写真(確認-1ボーリング:深度0~15m)



コア写真(確認-1ボーリング:深度15~30m)



コア写真(確認-1ボーリング:深度30~45m)




コア写真(確認-1ボーリング:深度45~50m)



※劣化部の定義は、「未固結な粘土を挟在若しくは付着する割れ目及びその周辺に分布する節理、裂かを伴う帯」。
本資料においては、劣化部のうち、F-1断層の走向傾斜と類似し、かつ推定深度付近に出現するものを図示。

コア写真(確認-1ボーリング(別孔):深度0~16m)

 :劣化部*

余白

確認-2ボーリングコア写真(1/4)

孔口標高:約48.7m



※劣化部の定義は、「未固結な粘土を挟在若しくは付着する割れ目及びその周辺に分布する節理、裂かを伴う帯」。本資料においては、劣化部のうち、F-1断層の走向傾斜と類似し、かつ推定深度付近に出現するものを図示。

コア写真(確認-2ボーリング:深度0~15m)

:劣化部*

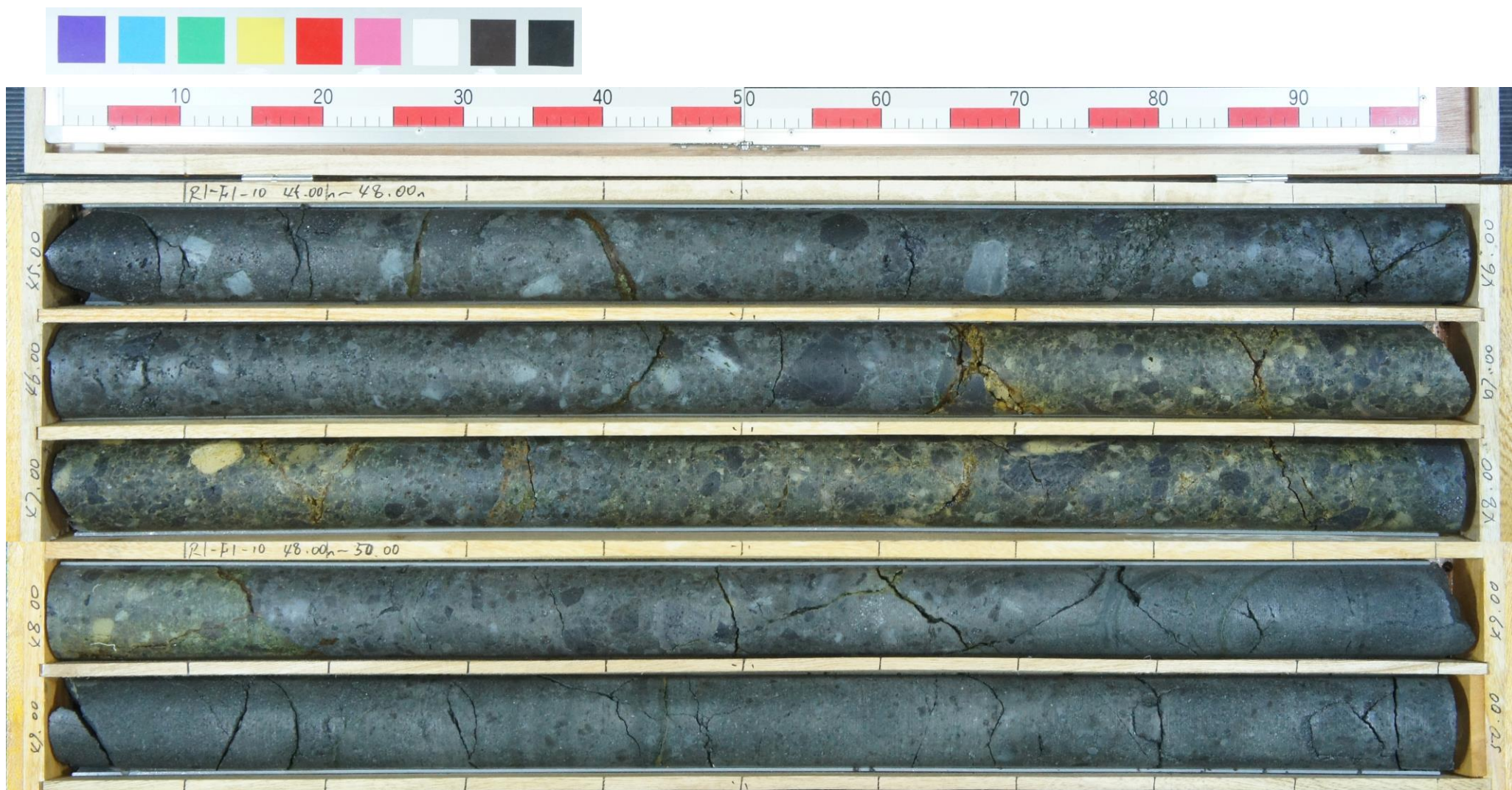
確認-2ボーリングコア写真(2/4)



コア写真(確認-2ボーリング:深度15~30m)



コア写真(確認-2ボーリング:深度30~45m)



コア写真(確認-2ボーリング:深度45~50m)



孔口標高:約47.7m



コア写真(確認-3ボーリング:深度0~15m)



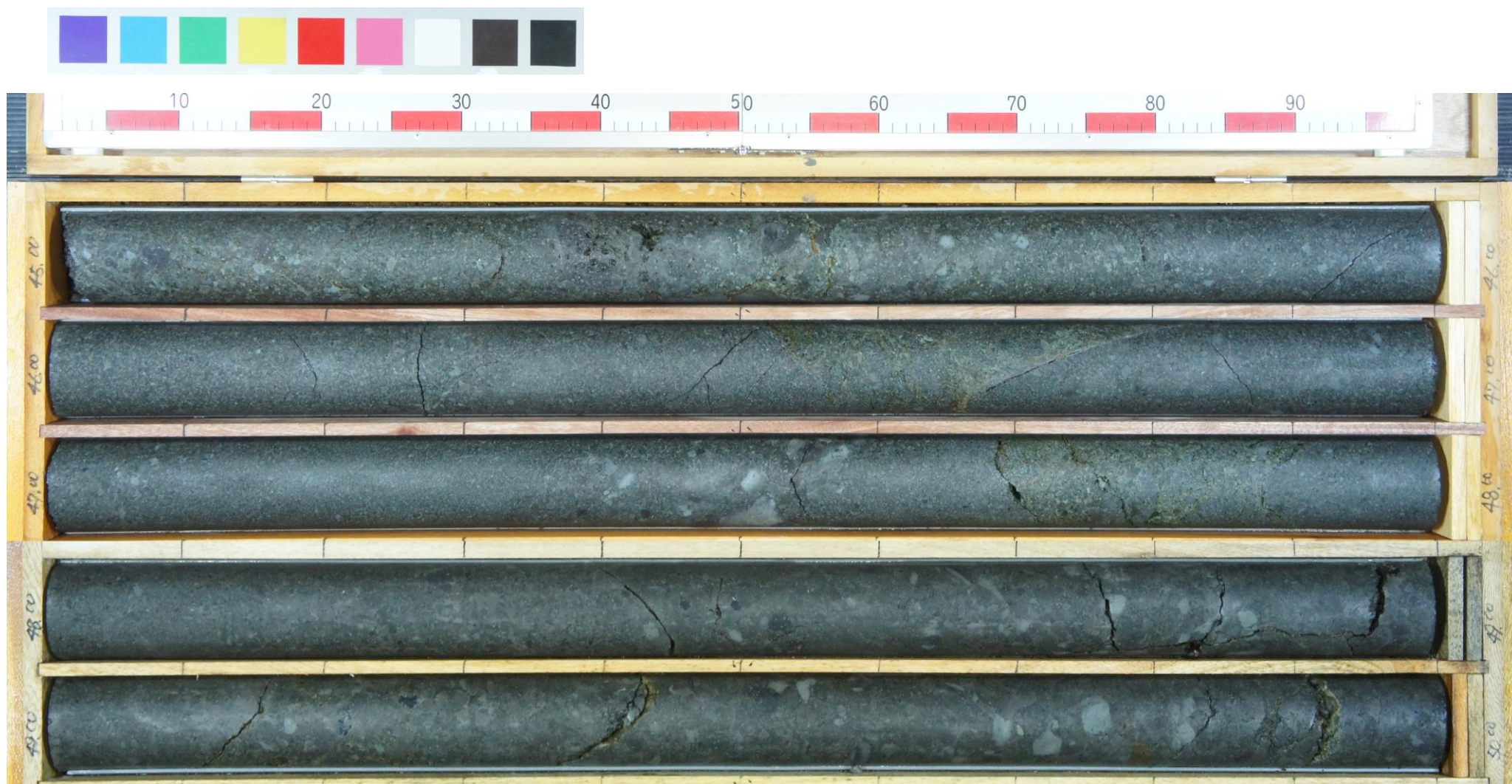
コア写真(確認-3ボーリング:深度15~30m)



※劣化部の定義は、「未固結な粘土を挟在若しくは付着する割れ目及びその周辺に分布する節理、裂かを伴う帯」。
本資料においては、劣化部のうち、F-1断層の走向傾斜と類似し、かつ推定深度付近に出現するものを図示。

コア写真(確認-3ボーリング:深度30~45m)

 :劣化部*



コア写真(確認-3ボーリング:深度45~50m)